リモコンネオスリムV(0031261)B

TOSHIBA 東芝照明器具取扱説明書

保証書付

<生産完了 2007年05月07日>

保管用

TOSHIBA

東芝蛍光灯器具ホームライト®取扱説明書

- このたびは東芝蛍光灯器具ホームライト®をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝蛍光灯器具ホームライト®を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ
- 天井に引掛シーリングがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。一般の方の工事は法律で禁じられております。
- 引掛シーリングが天井に工事されていれば器具はそのまま取り付けられます。

工事店様へ
- 工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様・お客様へ　器具取り付けの際のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従い行なってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災などの原因となります。
- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面、弱い天井面などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、落下の原因となります。

取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災などの原因となります。

改造

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

- 調光器(当社商品名コントルクスなど)による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと器具やランプが短寿命となります。

禁止

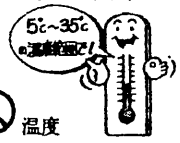
- この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。

非防水

- 器具を取り付ける際、壁紙･クロス貼りなどの接着剤などが十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキや塗装などの変色やサビの原因となります。

禁止

- 暖房器具、ガス器具などの真上、付近などの温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5℃~35℃の温度範囲で使用するように、設計してあります。)



温度

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
  ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破裂によるけがや感電、火災などの原因となります。

禁止

- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災などの原因となります。

可熱物

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

- 器具、ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因になります。

禁止

- スイッチの引きひもを器具や、ランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。

スイッチ操作

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れの際は必ず電源を切ってから行なってください。

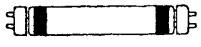
- 器具の汚れ（ホコリや虫など）は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- 木や布セードのホコリは、ハケやブラシでとってください。

- ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- この器具の交換の目安は、使用条件、環境により異なりますが約8～10年です。

【お願い】
- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

⚠ 注意	故障、感電の原因になります。
器具、ランプは水洗いしないでください。	

- ランプ交換
- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。



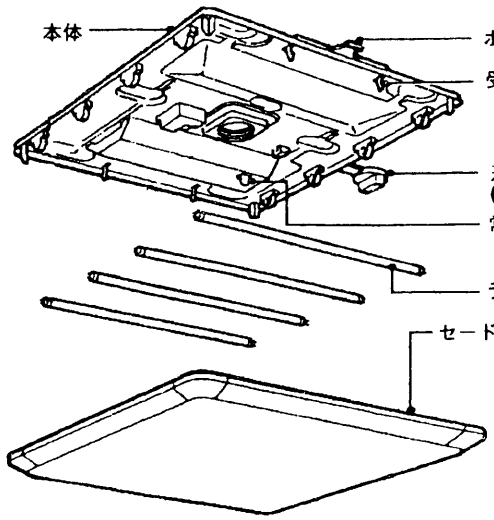
⚠ 警告	過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります

ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の東芝蛍光ランプをご使用ください。
間違った種類、ワット(W)数の違うランプのご使用は、やめてください。

＜生産完了 2007年05月07日＞
FVH14000RN (2/8)

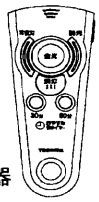
■各部のなまえ

インバーター　この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。



リモコン ネオスリムV

- 高調波ガイドライン適合品
- プルスイッチレス機能搭載
- 虫の入りにくい構造



リモコン送信器

■器具を取り付ける前に

● 取り付ける天井面を確認してください

■ 器具は、水平で、丈夫な天井面に取り付けてください。

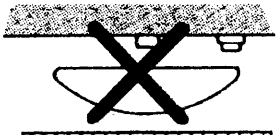
⚠警告 次のような天井には、器具が取り付かなかったり、取り付いても、落下の原因となります。

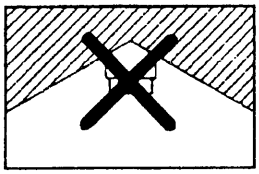
取り付けできない天井の例

- 簡単にたわむ天井

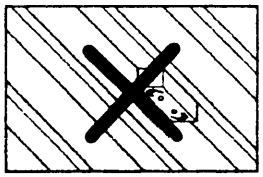
- 凹凸のある天井

- 取付部のまわりに極端な突出部のある天井

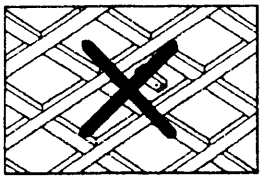




舟底天井

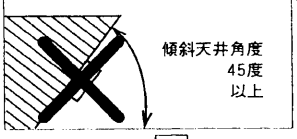


桟のあるサオブチ天井



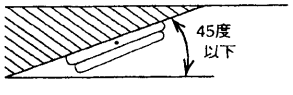
桟を組み合せた格子天井

45度を超える傾斜天井



取付禁止

※45度以下の傾斜天井に取り付ける場合は、下記の条件をお守りください。



●引掛シーリングに器具の荷重が加わらないように本体を木ねじで必ず固定してください。

● 引掛シーリングを確認してください

■ 器具を取り付ける天井面に下図のような引掛シーリングが取り付いているか確認してください。

⚠警告 この器具は、下図以外の引掛シーリングには取り付けないでください。落下の原因となります。

■ 引掛シーリングが取り付いていない場合は、付属の引掛シーリングの取り付けを電気工事店に依頼してください。
※一般の方の電気工事は法律で禁じられています。

■ 引掛シーリングは、天井内の補強材のある位置に取り付けてください。

⚠警告 次のような配線器具には、取り付けないでください。落下の原因となります。

取り付けできない引掛シーリングの例

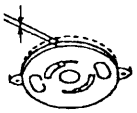
●電源端子露出形引掛シーリング

●破損している引掛シーリング
(器具の落下の原因となります)

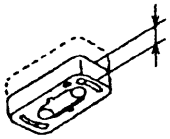
●グラグラしたり、取り付けが不十分なもの

●ケースウエイに取り付いているもの

●指定の厚さ以外の埋込·露出引掛シーリング
10mm未満13mm以上のもの



●指定の厚さ以外の角形·丸形引掛シーリング
10mm未満13mm以上のもの



●シーリングハンガー付きのもの

●配線器具が埋まり込んでいるもの

＜生産完了 2007年05月07日＞
FVH14000RN (3 / 8)

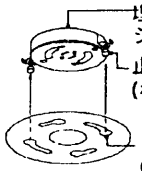
■器具の取り付けかた

• アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトへの器具取り付けは、電気工事店に依頼してください。

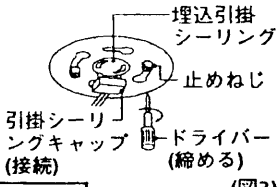
1. ランプを本体からはずしてください。
2. 取付金具A·Bの止めねじをゆるめ本体簡易取付部からはずしてください。
3. 本体を取り付けてください。

• 埋込引掛シーリングへ取り付ける場合

① 埋込引掛シーリングのねじ穴に取付金具Aから止めねじ2本をはずし、2~3回ねじ込んでください。(図2)
② 本体簡易取付部のダルマ穴２ヶ所に止めねじをあわせ、本体簡易取付部を押し上げながら、右方向に回転し止めねじに本体を引掛けてください。（図３）
③ 止めねじをドライバーで締め付けて、本体を天井に固定してください。(図3)
④ 引掛シーリングキャップを引掛シーリングに接続します。(図3)



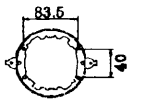
(図2)



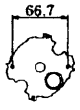
(図3)

• 丸形·角形引掛シーリングへ取り付ける場合

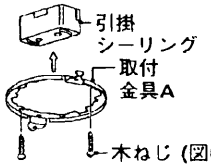
① 付属の取付金具AとBを分離してください。（図4,5)
② 天井の引掛シーリングを中心に付属の取付金具Aを木ねじ2本で確実に天井に取り付けてください。(図6)
• 以後の取付手順は、埋込引掛シーリングと同じです。



取付金具A (図4)

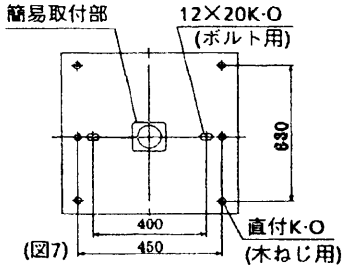


取付金具B (図5)



• 木ねじで取り付ける場合

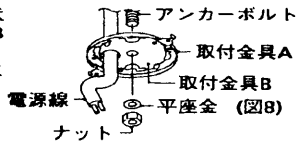
① 本体の直付K·Oを抜いて付属の木ねじ4本で本体を確実に天井に固定してください。(図7)



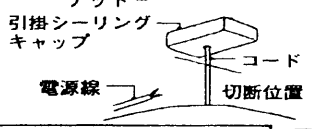
(図7)

• アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトへ取り付ける場合

① 付属の取付金具AとBを結合状態のまま、電源線を取付金具Bの電源穴に通し、天井のボックスまたはアンカーボルトに取り付けてください。(図8)



② 引掛シーリングキャップのコードを切断してください。コードと電源線を接続してください。
電源線は器具内でたるまないように天井内に押し込んでください。(図9)



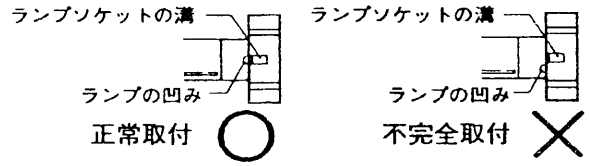
(図9)

⚠警告 接続が不完全な場合は接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

4. ランプを取り付けてください。
ランプソケットにランプを全数取り付けてください。
•ランプソケットの溝とランプの凹みを必ず合わせてください。

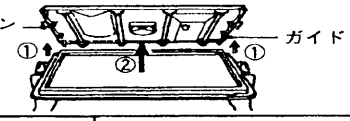
⚠注意 ランプは全数取り付けて使用してください。間引いて使用した場合は正常に機能しない場合があります。

(ご注意)
• 蛍光ランプが正常に取り付けられていることを、確かめてから電源をいれてください。
• 電源を投入した後にランプの位置を合わせてもランプは、点灯しません。必ず電源を入れ直してください。



■セードの取り付けかた·はずしかた

1. 取り付けかた
① セードの片側を本体のガイドに合わせて、位置を決めます。
② そのままセードを押し上げてください。

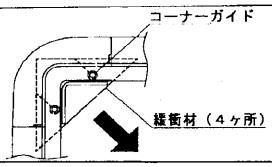


⚠警告 取り付けが不完全ですと、落下の原因となります。
セードのボタン真下部を下に引き、セードが本体に確実に取り付いたことを確認してください。

2. 取りはずしかた
セードを支えながら本体両側のボタンを左右いっしょに押してセードを引き下げてはずしてください。

● 使用上のご注意

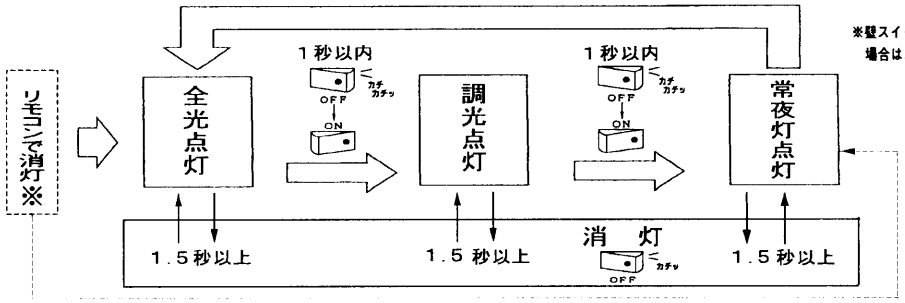
セード内側の角４ヶ所に取り付いている緩衝材（ダンボール）を右図矢印の方向に引張って取りはずしてください。(緩衝材がついていないものもあります)
注）緩衝材が取り付いたままご使用になりますとセードの周りが暗くなったり、緩衝材が焦げて火災の原因となる恐れがあります



■器具の使いかた

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

プルスイッチレス機能・・・この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切り替えることができます。
器具本体内蔵のマイコンが、１秒以内の電源遮断を感知すると、次の点灯状態へ切り替わる「スイッチング機能」をはたらかせます。



※壁スイッチをＯＦＦする前にリモコン操作で器具を消灯状態にしておいた場合は、壁スイッチを再びＯＮにすると常夜灯点灯になります。(►)

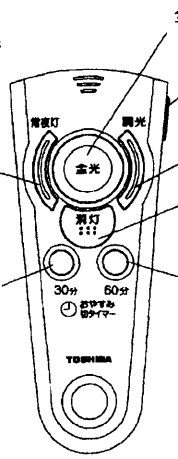
(ご注意)
１個の壁スイッチで２台以上のプルスイッチレス機能搭載器具を操作することはお避けください。同時に切り替わらない場合があります。

＜生産完了 2007年05月07日＞
FVH14000RN (4 / 8)

■器具の使いかた

各部のなまえ

リモコン送信器



ｵﾌﾀｲﾏｰﾓｰﾄﾞについて

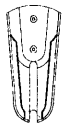
30分ｵﾌﾀｲﾏｰ
・ﾎﾞﾀﾝを押すとピピッと２回鳴り、約30分後に消灯します。

60分ｵﾌﾀｲﾏｰ
・ﾎﾞﾀﾝを押すとピピピッと３回鳴り、約60分後に消灯します。

＊ｵﾌﾀｲﾏｰﾓｰﾄﾞ中にｵﾌﾀｲﾏｰﾎﾞﾀﾝ以外のﾎﾞﾀﾝを押すと解除されます。

＊ｵﾌﾀｲﾏｰﾓｰﾄﾞ中にｵﾌﾀｲﾏｰﾎﾞﾀﾝを押すと、ｵﾌﾀｲﾏｰｶｳﾝﾄがﾘｾｯﾄされ再度ｵﾌﾀｲﾏｰがｾｯﾄされます。

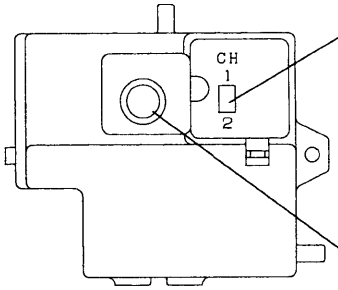
［付属部品］


リモコンホルダー

取付用木ねじ（２本）

単４乾電池（２本）

照明器具の切替スイッチ部



チャンネル切替スイッチ
●当リモコン照明器具は２チャンネル方式です。このチャンネル1、2を送信器と同じチャンネルにしてご使用ください。

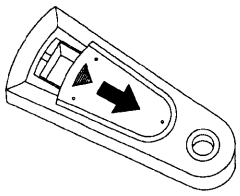
受光部
●リモコン送信器から出た赤外線を受信します。

ご注意
●万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
(壁スイッチを一度切るか、壁スイッチが無い場合は、電源コネクタを一度外し、取り付け直してください。)

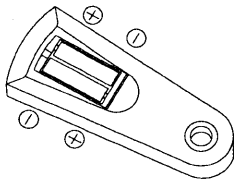
※このチャンネルは、出荷時チャンネル１に設定してあります。

1．リモコン送信器に乾電池を入れてください。

①裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引いてください。



②単４乾電池を表示に合わせて極性＋－をまちがえないように入れてカバーを閉めてください。



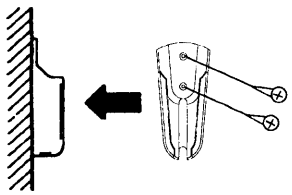
●リモコン送信器の平均電池寿命は1日10回使用の場合約半年間がめやすです。

ご注意
●乾電池交換の際は必ず同時に２本とも交換してください。動作不良の原因となります。
●長期にわたり、リモコン送信器を使用しない場合は、電池を外しておいてください。
液もれなどでリモコン送信器をいためる原因となります。

2．リモコンホルダーのご使用方法

●リモコン送信器の紛失を防止するためリモコンホルダーが同梱されています。壁面に取り付けてご利用ください。

付属の木ネジでリモコンホルダーを確実に固定してください。

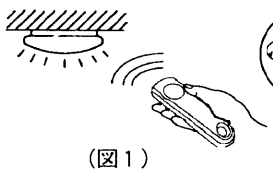


ご注意
●リモコンを操作する際は、ホルダーから送信器を外して器具に向けてください。

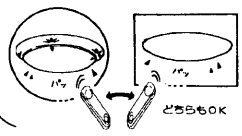
＜生産完了 2007年05月07日＞
FVH14000RN (5／8)

リモコン送信器による照明器具の点滅操作

- リモコン送信器を照明器具に向けて、お好みのボタンを軽く押してください。照明器具内のブザーが“ピッ”となってお好みの点灯状態に切り替えられます。（図１）
- ２台の照明器具の操作が１つのリモコン送信器により行えます。それぞれの照明器具側のチャンネルをチャンネル１・チャンネル２と個別に設定した場合、リモコン送信器のチャンネルと同じチャンネルの照明器具のみが動作します。（図２）



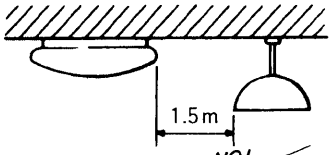
（図１）



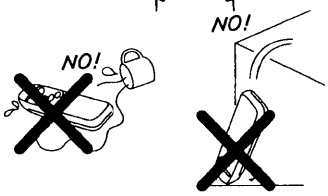
（図２）

リモコン使用上のご注意

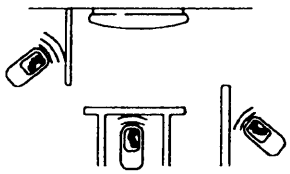
- 付属のリモコン送信器は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
- リモコンは壁スイッチがＯＮのときのみ切り替えできます。
- リモコン送信器で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約２Wの電力を消費します。長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバーター器具から1.5m以上離して取り付けてください。



- リモコン送信器は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因となります。



- リモコン送信器の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信器が動作しない場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。



- リモコン送信器の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布でふいてください。又、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
- この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが正常に作動しないことがあります。
- 天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。
- 点灯直後、全光時や調光時、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した場合、停電が発生した際プルスイッチレス機能が働き全光点灯などになることがあります。

■故障ではありません

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらき、次のような現象となり正常点灯しません。電源を切ってすみやかにランプを交換してください。（ランプ交換した後、点灯切り替えを行って再点灯してください。）
  1. 寿命となったランプが消灯し、残るランプが全光点灯になる。
  2. 寿命となったランプが消灯し、残るランプが調光点灯になる。
  3. すべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯する。

  ※ランプ交換の際にはすべてのランプを同時に交換することをおすすめします。
- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約８～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で１度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■お手入れのしかた

・常に明るく安全に正しく使っていただくために、６ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ(ホコリや虫など)は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。

（ご注意）■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破損の原因となります。

⚠注意	●ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

＜生産完了 2007年05月07日＞
FVH14000RN (6 / 8)

東芝照明器具保証書

形名		
★お客様	お名前	ふりがな　様
	ご住所	
	電話	市外　市内　番号　呼
保証期間	本体	1年　★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店		住所・店名　電話

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社

〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）　電話（03）5297-5711

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

個人情報の取扱いについて

1. 本書にご記入いただいた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
2. 修理のために、当社から修理を委託している保守会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させますので、ご了承ください。

（右記をご覧ください）

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工上の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2.離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどはきまれません。）

・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』　0120−1048−41
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』　0120−1048−86
携帯電話・PHSからのご利用は（03）3426−1048（有料）
電話で 365日 24時間 おうえします
＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。
・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

■ランプの交換

● ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。ランプ交換の際は、東芝蛍光ランプ・ネオスリム（直管形）をご指定ください。

■仕　様

器具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力	適合ランプ
144W形（6灯用）	AC100V	50/60Hz共用	132W	FHF24S・E（ネオスリム） 常夜灯　100V　5W

■お客様メモ

購入年月日　　年　　月　　日

器具形名	
本体形名	

＜生産完了 2007年05月07日＞
FVH14000RN（7／8）

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）

リモコンネオスリムV(0031261)B

＜生産完了 2007年05月07日＞